



ひろしま

議会だより

さか

第165号
(2023年)
令和5年
10月1日
発行



全力疾走

第77回 坂中学校体育祭



- ②・③ 定例会
- ③～⑥ 審議のあらまし
決算審査・補正予算・議案採決
- ⑦ 議会の動き
- ⑧～⑬ 一般質問(10人から12問)

- ⑭・⑮ 坂小学校傍聴記
- ⑯ ありゃあ、どうなったん?
- ⑰ まちの声
- ⑱ 議会クイズ

坂町公式ライン
QRコード
「議会」にも登録
願います



厳しい社会情勢の中、

健全な財政を維持

令和4年度 会計別決算状況

会計別	収入額	支出額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
一般会計	83億7647万円	76億8999万円	3億1744万円	3億6904万円
特別会計	国民健康保険事業	13億3765万円	11億5866万円	1億7899万円
	下水道事業	6億5120万円	6億3597万円	54万円
	介護保険事業	13億4844万円	13億3016万円	1828万円
	後期高齢者医療	1億9076万円	1億8854万円	222万円
	小計	35億2805万円	33億1333万円	2億1418万円
合計	119億452万円	110億332万円	3億1798万円	5億8322万円

*万円未満は四捨五入、合計値や実質収支額は一致しない場合があります。

決算内容を問いただす…決算審査特別委員会

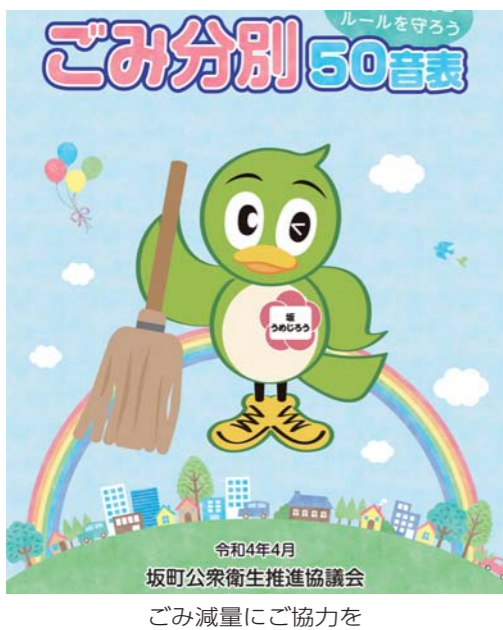
企画財政課長
2、3月に申請があった場合を想定し予算化しており、毎年不用額が出ています。

企画財政課主任
引越支援は町外9件、町内6件の計15件。同居・近居は町外9件、町内3件の12件である。

議員
子育て支援事業補助金の実績件数と不用額が多い理由は。

総務課係長
過去最大だが、1件大口寄付があったこと、ふるさと納税サイトに登録したことにより増えた。

議員
ふるさと納税が増えているが。



環境防災課係長
地元対策費が増えているためである。

議員
ごみの量は減っているが、安芸地区衛生施設管理組合の補助金は増えている。

環境防災課係長
年間のごみ量が減っているためである。

議員
ごみ収集業務委託料の不用額が多いが。

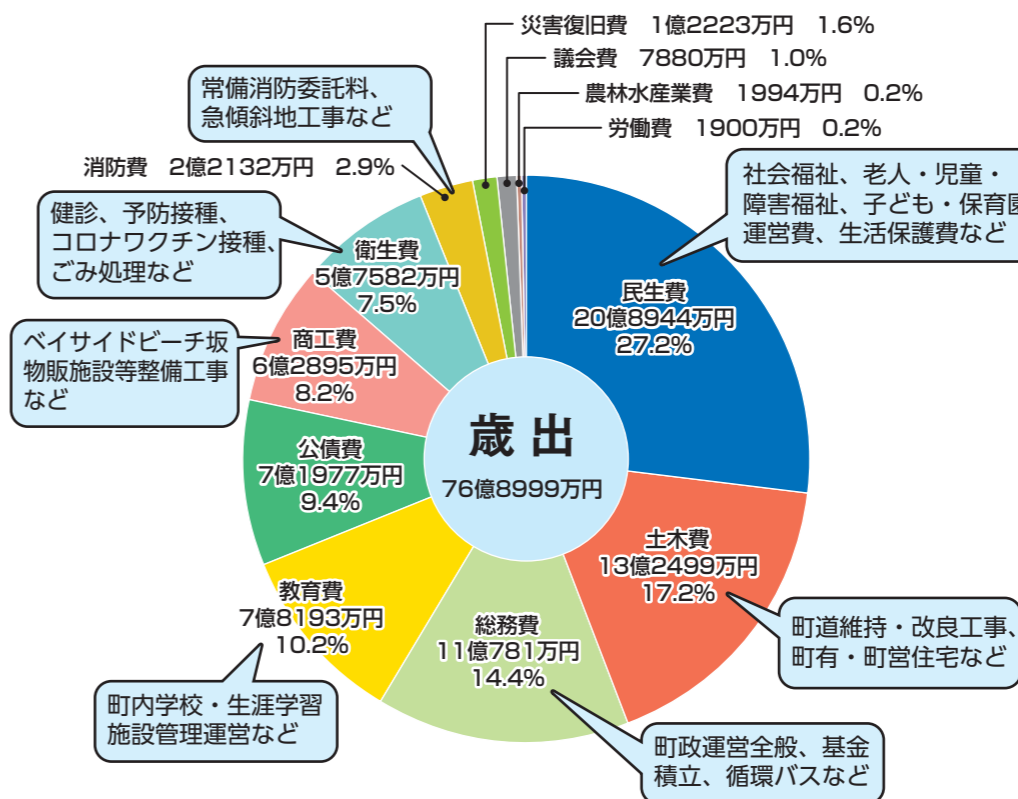
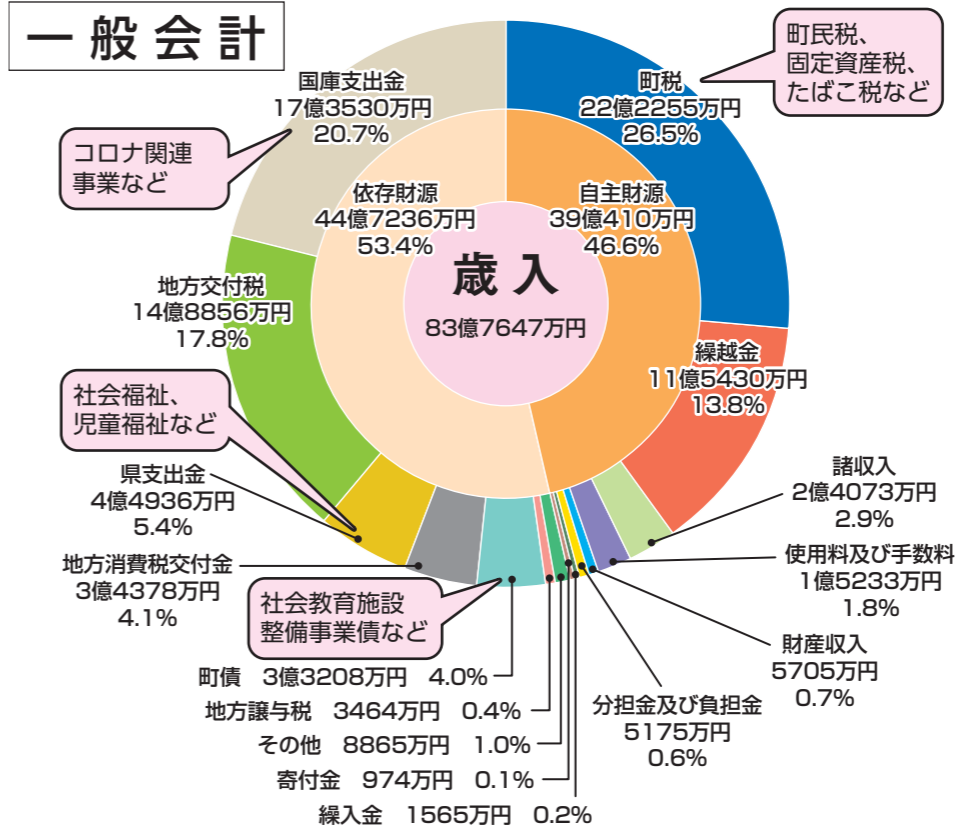
保険健康課係長
令和4年4月から不妊治療が保険適用となり、自己負担が減ったため。件数は令和3年度が26件で4年度は6件。

ふるさと納税増は

不妊治療費補助金は

ごみ問題は

一般会計



*表示単位未満を四捨五入しているため、項目ごとの数値の計と合計は一致しない場合があります。

令和5年
9月定例会
令和4年度
決算を認定

9月定例会は、9月4日から11日まで開かれ、報告1件、条例改正2件、令和5年度一般会計と4特別会計の補正予算、人権擁護委員の候補者の推薦、条例制定1件について審議し、いずれも原案どおり可決した。計の補正予算、人権擁護委員の候補者の推薦、条例制定1件について審議し、いずれも原案どおり可決した。また、令和4年度一般会計・4特別会計の決算は、6日・8日の特別委員会でも集中審議し、全ての決算を認定した。

決算審査特別委員会

町道坂東環状線は

議員 通学路緊急対策事業の町道坂東環状線の八幡神社裏の工事は。

産業建設課課長補佐

坂東環状線は、工事用道路に着手している。あわせて、橋梁設計や用地買収を行っている。

県道坂小屋浦線工事は

議員 県道坂小屋浦線県営工事負担金があるが令和4年度工事は。

県道推進室長

高架橋の下部工事を行っている。用地買収1件で1工区は100%となった。

釜ヶ谷法面設計・工事は

議員 釜ヶ谷公園法面改修実施設計と改修工事は。

都市計画課係長

釜ヶ谷法面改修工事費の令和4年度は前払いで令和5年度に繰り越していたが、5年度に工事は完了した。

ICT支援事業は

議員 ICT支援業務は。

学校教育課主幹

卒業生と新入生の移行やタブレット使用の際の支援である。

校務支援システムは

議員 校務支援システム費が増えているが。

学校教育課主任

教員が成績、出席管理などを効率的に行うもので、令和4年度使用開始で5年契約である。

学校教育課長

各学校で違っていた校務を一元化することで、業務量が減り、子どもと向き合う時間を増やすことができる。



坂東環状線の八幡神社裏の工事が始まりました

町民センター改修工事は

議員 町民センターの改修工事は長寿化計画による改修工事か。

生涯学習課係長

長寿化計画に基づく改修である。今後は小規模な改修はある。

生涯学習課長

大規模改修をする際に国の制度を利用するには、長寿化計画が必要である。

繰越明許や事故繰越しは

議員 ハード面は繰越明許や事故繰越しが多く事業が完了していない。ソフト面は執行しても不用額が多いが。

町長

全般的には社会情勢が厳しいので、ハード事業は、発注入札の際、人手不足もあり、応札できないこともある。ソフト面は、一定以上の予算を確保していないと、迅速に対応できないことがある。

審査意見書

一般会計

物価高騰等で厳しい経済状況の中、坂町くらし応援クーポン券事業や給食費支援事業、中小企業等支援事業など、迅速かつ積極的に努められ、さらには、念願であったベイサイドビーチ坂の物販・飲食施設を整備されたことを高く評価する。財政健全化判断比率も計画的な財政運営で、健全な比率を維持しており、評価し認定する。

特別会計

国民健康保険事業

県単位化に伴い、県が責任主体として、財政運営を行っている。町は保健事業を推進し、保険給付の適正化に積極的に取り組み、成果を得ていることを評価し認定する。

全て認定

下水道事業

受益者負担金および使用料の滞納など課題があるが、町内の自然環境保護、町民の生活環境向上および資金不足のない安定経営を行っていることを評価し認定する。

介護保険事業

介護サービス給付費は、前年度比概ね横ばいとなっている。また、介護予防事業にも継続的に取り組んでいることを評価し認定する。

後期高齢者医療

県広域連合が運営主体で、町は保険料の徴収と窓口業務を適切に行っており認定する。

9月4日第8回定例会

議員発議で

坂町議会議員の長期欠席等に係る議員報酬等の特例に関する条例制定

坂町議会議員の職責および町議会への町民の信頼の確保のため、議員が療養等の理由で長期欠席のために議員の職責を果たせない場合は、当該議員の議員報酬および期末手当の支給について、減額または一時差し止める規定。

7月3日第7回臨時会

①財産の取得 消防団の小型動力ポンプ12台を3235万円で購入した。納期は令和5年12月8日。②補正予算1102万円 拠点避難場所である坂中学校へのエレベータを設置するための設計業務を委託する。

令和5年度 一般会計補正予算

くらし応援クーポンなど

約3億7660万円を追加補正

予算総額74億3263万円に

主な収入

Table with 2 columns: Income Item and Amount. Items include 地方交付税 (4928万円), 国庫負担金・補助金 (2132万円), 県補助金 (5511万円), 基金 (1億257万円), 前年度繰越金 (3億6904万円), 町債 (2033万円), 町債 (510万円).

主な使い道

Table with 2 columns: Expenditure Item and Amount. Items include 財政調整基金積立金 (1億8500万円), 公立学校情報機器整備基金積立金 (4000万円), 自治体情報システム標準化推進事業 (835万円), 広島県後期高齢者医療広域連合療養給付費 (1251万円), 地域医療介護総合確保事業 (3349万円), 坂町くらし応援クーポン券事業 (3940万円), 物価高騰等中小企業支援緊急対策事業 (1751万円).

補正予算の質疑

基金積立は

議員 財政管理費で積立金が2億2500万円あるが、財政調整基金は何でも使えるのか。

企画財政課長

財政調整基金は前年度繰越金(3億6904万円)の2分の1以上を積み立てることになっている。

税収減、災害などの不測の事態に備え、積み立てている。

公立学校基金は令和2年に整備した端末機の更新時期が5年で、5年間で2億円を積み立てる。

くらし応援クーポン

議員

くらし応援クーポンは第2弾ということであるが、前回小屋浦地区などは使う店がなく、使い勝手が悪いという声があったが、使いたくなるのか。また、発行計画は。



全店舗使用可能券



小規模店舗専用券

物価高騰応援は

議員

物価高騰等中小企業支援対策は法人10万円、個人5万円ということであるが対象数は。

産業建設課長

対象は法人124社、個人100人を予定している。

身近な議会を目指して

議会の動き

全員協議会



- 7月3日 ・専決処分をした事件の報告の件
- ・坂中学校へのエレベータ新設設計業務委託の件
- 7月7日 ・令和4年度坂町教育委員会事務点検・評価報告の件
- 8月4日 ・民間事業者による多機能型障害福祉施設整備事業の件
- ・平成ヶ浜中央公園の命名権取得企業の件
- ・移動型スマホ教室開催結果の件
- 9月1日 ・坂町くらし応援クーポン券発行の件
- ・物価高騰等中小企業支援緊急対策事業の件
- ・9月定例会の補正予算の件

総務厚生委員会

- 6月23日 ・所管事務調査の実施
- 7月21日 ・地域おこし協力隊の件
- 8月4日 ・障害者福祉の件

産業文教委員会

- 6月28日 ・所管事務調査の実施
- 8月10日 ・中学校のクラブ地域移行と坂町の方向性の件

議会運営委員会

- 7月3日 ・第7回議会臨時会の件
- 8月4日 ・第8回議会定例会の件
- 8月23日 ・長崎県小値賀町議会視察研修「議員のなり手不足解消、議会改革の取り組み」
- 9月1日 ・第8回議会定例会の件



長崎県小値賀町議会視察研修

議会改革推進特別委員会

- 7月3日 ・今後の議会報告会の開催方法の件
- ・各種団体との意見交換会の件
- ・議員の長期欠席等に係る議員報酬等の特例に関する条例の件
- 7月14日 ・今後の議会報告会の開催方法の件
- ・各種団体との意見交換会の件
- 8月4日 ・意見交換会や議会報告会で使用するスライドの件
- 8月28日 ・各種団体との意見交換会の役割分担
- 9月15日 ・民生委員・児童委員協議会との意見交換会開催
- 9月29日 ・老人クラブ連合会との意見交換会開催



民生委員・児童委員協議会との意見交換会

各議案に対する採決状況（各議員の賛否一覧）★川本議長は採決に加わらない

提出議案と主な内容	議員名											採決
	折中智	岡村繁範	縫部逸都	池脇雅彦	向田清一	末吉克巳	安竹正	光岡美里	中川ゆかり	柚木喬	奥村富士雄	
令和5年 第7回 坂町議会臨時会（7月3日）												
報告第9号 専決処分をした事件の報告について（損害賠償額の決定及び和解について）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	終了
報告第10号 専決処分をした事件の報告について（損害賠償額の決定及び和解について）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	終了
議案第39号 財産の取得について 消防小型動力ポンプ購入（12台）	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
議案第40号 令和5年度坂町一般会計補正予算（第5号） 1101万9千円を追加し、70億5602万7千円に	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和5年 第8回 坂町議会定例会（9月4日～9月11日）												
報告第11号 令和4年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率について 健全化判断比率の基準値を大きくクリアし、町財政は健全	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	終了
議案第41号 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について 新型コロナウイルス感染症の業務に従事したときの防疫等作業手当を廃止	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	可決
議案第42号 坂町手数料条例の一部改正について 1ha未満の盛土等の許可審査等の許可申請手数料を新たに定めるもの	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	可決
議案第43号 令和5年度坂町一般会計補正予算（第6号） 3億7660万2千円を追加し総額74億3262万9千円に	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	可決
議案第44号 令和5年度坂町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号） 1億7904万3千円を追加し13億6182万8千円に	○	○	○	○	×	○	-	○	○	×	○	可決
議案第45号 令和5年度坂町下水道事業特別会計補正予算（第1号） 426万4千円を追加し総額6億9431万円に	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	可決
議案第46号 令和5年度坂町介護保険事業特別会計補正予算（第1号） 3130万2千円を追加し13億7708万8千円に	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	可決
議案第47号 令和5年度坂町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） 221万9千円を追加し2億416万1千円に	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	可決
諮問第1号 人権擁護委員の候補者の推薦について 大段文明氏の推薦を了承	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	適任
発議第5号 坂町議会議員の長期欠席等に係る議員報酬の特例に関する条例の制定について 議員が療養等により長期欠席したときの報酬、期末手当の減額等を定める	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	可決
議案第48号 令和4年度坂町一般会計歳入歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	-	○	○	×	○	認定
議案第49号 令和4年度坂町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	×	○	-	○	○	×	○	認定
議案第50号 令和4年度坂町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	認定
議案第51号 令和4年度坂町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	認定
議案第52号 令和4年度坂町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	認定

注：上記表内の数値は、四捨五入したものを記入した。

議案第44号 令和5年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

反対討論
施策なくして基金に積むことに反対する。

賛成討論
運営主体は県であり、県の運営方針に基づき計上しており賛成する。

議案第48号 令和4年度一般会計歳入歳出決算認定

反対討論
社会的弱者の対応や高齢者福祉の充実などの補正予算対応がなかったため反対する。

賛成討論
コロナ禍や物価高騰の中、様々な支援事業を迅速に行っており、また健全化判断比率も良好であるため賛成する。

議案第49号 国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定

反対討論
基金の一部を保険税の増税分に充て、加入者の負担を少なくすることが可能と考えるため反対する。

賛成討論
県が国保財政の責任主体となり運営されており、本町の決算は県の運営方針に基づいており賛成する。

反対討論
令和2年度から繰越金がありながら加入者に対する施策を講じず基金に積むことには反対する。

賛成討論
県単一化以降、町においては適切に窓口業務を遂行しており、令和4年度も適切に運営しているため賛成する。

一般質問

10人から
12問
行政に問う

有害鳥獣対策

本町の有害鳥獣問題対策は

町 資料費高騰など必要があれば補助額の検討をする



岡村 繁範 議員

しているが、資料費の価格高騰など必要が生じれば検討を進めていく。

議員 有害鳥獣の駆除班の編成は。

産業建設課長

現在9名の編成で駆除を行っている。

今後もし募があれば増加に向けて対応していく。

町長 本町の有害鳥獣対策に伴う補助額は他市町と比べて低額の理由は。



サルに荒らされた桃園



光岡 美里 議員

町長 高齢者等を狙った電話による特殊詐欺抑制のため、防犯機能付き電話の購入補助は。

議員 30世帯以上の申し込みがあった場合の対応は。

詐欺被害防止

防犯機能付き電話の購入設置費へ助成を

町 10月を目途に実施予定

産業建設課長

防犯機能付き電話の購入と、既存の電話機に後付けする録音機のどちらかの購入に対し、購入額の2分の1、1万円を上限に行う。

産業建設課長

電話機が1万円〜1万4000円、録音機が1万3000円〜2万円程度なので、半額補助しても30世帯以上の対応が可能。また、県費補助の状況を確認しながら必要があれば、県への申請も考え対応する。



高齢者を守ろう

議員 補助の具体的な内容は。

町長

県費補助の消費者行政活性化事業を活用しながら取り組み、65歳以上のみの世帯30世帯分を補助する。

学力の向上

小中学校における学力向上の取り組みは

町 今後も確かな学力の定着を図る



池脇 雅彦 議員

また、児童生徒と教職員、児童生徒相互の信頼関係を構築するよう努めており、生徒の学ぶ基礎づくりにより寄与していると捉えている。

議員

継続的に学力を維持していくためには、新たにどのような取り組みが必要か。

教育長

小中学校共通して、ICT環境を最大限に活用するとともに、電子黒板やデジタル教科書等の新たな教材や学習活動等も積極的に取り入れ、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に努めていく。



電子黒板で学び学力アップ



向田 清一 議員

このたびの給食費の助成金額及び一人当たりの助成額は。

教育長

保育園・こども園の助成金額は865万円、一人当たり約2万7000円。小中学校は2046万円、一人当たり約2万円である。

給食費の無償化

給食費の無償化継続を

町 国の支援がない状況では困難、食材費支援は継続

教育長

学校給食法では「給食費は給食を受ける保護者負担」と示してあり矛盾はないが、保護者負担については国の補助を受け、設置者の判断により軽減を図ることは可能である。

議員

文科省調査では給食費助成を実施している自治体は1491(82%)にのぼる。引き続き無償化を実施していただきたいが対応は。

教育長

国の支援がない状況では無償化を継続していくことは困難である。経済的に困難な状況にある保護者については、就学援助制度などを活用し給食費の支援を行っている。



おいしい給食ありがとう

食材購入費の支援は、今年度末まで継続し、給食費の値上げは行わず、給食の栄養価、量と質を確保し、子どもたちの心身の健全な発達のために給食を実施していく。

全国学力テストの県内平均正答率において本町は、中3の国語・数学で、ともに第1位。小6の算数で第1位、国語で第2位。この結果について、どのように評価・分析したか。

教育長

小・中学校ともに、すべての領域について、全国平均値を上回り、バランスよく力がついていた。本町では、礼節を重要視することにより、授業に集中して取り組める環境が保たれている。

議員 憲法第26条は「義務教育費はこれを無償とする」一方、学校給食法第11条は「学校給食費は保護者負担とする」この矛盾は、また無償化に至った経緯は。

連携協議会

安芸地区1市4町の近隣連携協議会の設置を
町 現在加入の広島広域都市圏の枠組みで事業実施を



末吉 克巳 議員

安芸地区1市4町で連携し、単一行政では難しい課題や広範囲な賑わい創出に取り組んでは。

議員 有害鳥獣の猿が隣接市町を通過し、町内に出没し被害が出ているが、ドローンを使い、生態調査や捕獲を業者委託し、共同で費用を負担しては。

議員 安芸地区生活圏の特徴を活かし、賑わい創出と観光地の共同運用のため、近隣連携協議会の設置は。

町長 広島修道大学と包括連携協定を締結し6年経過しているが、その実績は。



奥村 富士雄 議員

大学との連携

広島文化学園大学との包括連携協定締結を
町 包括連携よりそれぞれの分野での連携を深める

は結んでいない。これまで培ってきた連携協力を強化するため、包括連携協定の締結を。

町長 大学には各種イベントやボランティア活動で積極的に参加していただいております、感謝しています。

議員 各分野は枝葉であり、幹となる包括連携が必要では。

町長 お互いに意思疎通を図り、連携協定について見出していればと考える。

町長 現在本町が加入している広島広域都市圏には、広島市並びに安芸郡4町も加入しており、連携して各種施策を実施しており、平素から連絡会議を開催するなど、緊密な連携を図っている。



ショッピングセンターでの安芸地区交流まつり

町長 締結後は、学生が本町の長期総合計画策定、情報発信、広報、空家などに関する業務を体験し、本町からは自治体行政実務講義を大学で行うなど、毎年相互に連携し事業に取り組んでいる。

議員 広島文化学園大学のキャンパスがある呉市や安佐南区は包括や連携協定を結んでいるが、本町



月イチようよう坂町ウォーキングなど大学との連携

町道整備

広島呉道路4車線化に係る町道植田6号線整備は
町 まちづくりを一体的に考え総合的に判断する



中川 ゆかり 議員

地域住民は、植田本線を階段にせず、幅員を広げ車両道にと要望。

議員 地域住民への説明は。

産業建設課長 計画が固まった時点で、説明会を行うよう西日本高速道路株式会社に働きかける。

町長 で、財源の捻出や町づくりを将来どうつくっていくか一体的に考える必要がある。

議員 町内にはこのような町道が多く、試験的に車両道に整備しては。

町長 西日本高速道路株式会社は、階段にする計画で提出しているが、復旧前に近い幅員や道路勾配で管理したいと考えている。

車両通行には、幅員2.5m程度が必要である。一部の区間で、高低差が大きく用地の確保も難しい箇所がある。都市防災総合計画や通学路緊急対策推進事業などを優先し取り組む。

町長 町内の道路は狭隘な箇所が多くある。これらを全体に整備していくためには、確固たる財源も必要になる。



近隣住民の願いは車両道に！

生活道路拡幅

横浜東二丁目の町道拡幅整備を
町 早期完成・供用を先決と考え事業を進める



折中 智 議員

町道横浜三部2・6号線の拡幅要望が出ているが対応状況は。

町長

国道31号から町道横浜三部6号線への進入について、国交省等と協議しているが、国道側からの右左折共に危険なため、今年度の拡幅後は横浜小学校側から利用していただきたい。

また民間企業建設用地付近は、外構工事に合わせ拡幅工事を行う予定である。

町長

町道浜田中洲線から町道横浜三部5号線の入口部の地権者から承諾が得られたため、今後用地取得予定であり、残る沿線の土地所有者とも用地交渉を進める。

産業建設課長

舗装の状態悪化や側溝の劣化による段差、溝蓋の水はけ穴の劣化などについて、5号線の拡幅にあわせて対応する。

議員 町道横浜三部4・5号線の拡幅・舗装補修は。



拡幅が待たれる町道

議員 現在、町道横浜三部6号線から国道に入りまする箇所が民間企業による建設工事が行われているが、車両が入りしやすくする方法はないか。

町長 町道横浜三部2号線・6号線の拡幅については(集合住宅付近)は今年度中、それ以外の場所は令和8年度までに完成できると努める。

免許返納

町 運転免許返納について行政の方針は



議員 柚木 喬

免許返納について、他市町でもバス・タクシーの割引券交付などに取り組んでいるが本町の方針は。

議員 内閣府実施の調査では、70歳以上の交通機関の割引などが最も多く、県内8市町が特典付与を実施しているが本町はどうか。

民生部長

本町は県内でも最も高齢者の免許保有率が低く、特典を付与している市町は免許保有率が高い傾向にある。地域の交通事情、高齢化率、道路事情などを考慮する必要があると考える。

町長

町長 第11次坂町交通安全計画において、自主返納制度の周知や返納しやすい環境の整備などを盛り込み、取り組んでいる。なお、返納された方だけに特典を付することは公平性に問題があると考えている。また、坂町循環バスは低額で誰もが利用しやすい設定にしている。

町長 地域の実情が違う中、免許返納者のみに特典を付与することは公平性がなく、私の立場からはそのようなサービスはできないが、逆に「反問権」により、柚木議員の見解を伺いたい。



議員 例えば75歳以上の方に循環バスの回数券を配布すれば全体として高齢者福祉施策となるのでは。

町長

質問の趣旨・論点が当初の質問通告書と違うのではないかと。

交通安全対策

町 汐見橋付近の横断を防ぐように縁石を設置しては



議員 縫部 逸都

汐見橋付近は朝夕の通勤通学時に多くの歩行者や自転車、自走車が横断しており、汐見橋出口に縁石を設置して上流側の横断歩道に誘導しては

意識起や交通安全指導などを徹底する。

議員 恵美須橋下流の町道が沈下しており、マンホール部だけでも補修をすることは。

産業建設課長

現状は把握しており、早急に部分的に補修を行う。

議員

恵美須橋・町道浜田中洲線が拡幅され通行しやすくなったが、側溝のグレーチングが古いままの部分があり、滑り止め加工の物に交換しては。

町長

水路の改良や当路線の拡幅工事の中で、滑り止め加工のグレーチングに交換していく。



横断する人が多い汐見橋付近

町長

汐見橋は総頭橋交差点改良の一環として、坂地区と平成ヶ浜地区の往来にあたり、歩行者などの安全な動線を確認し、役場前の横断歩道へ誘導するために設置されたものである。縁石の設置は考えていないが、歩行者や自転車を横断歩道へ誘導できるような、路面示による注

福祉相談窓

町 福祉相談窓口におけるプライバシー問題は引き続き、プライバシーの確保に努める

議員 池脇 雅彦

現在の福祉相談窓口の状況について、相談者のプライバシーが十分に守られていると思うか。

町長

福祉の相談内容については、住民のプライバシーに関わる内容が大部分を占めていることから、最大限の配慮を行い、業務を遂行しているところである。

また、相談・受付等は、個別の状況に応じて、1階ロビーの相談ブースなどで、プライバシーをより確保したうえで、相談を受けるようにしている。



来年度開設予定の「総合相談窓口」に期待

さらに、役場に来庁しにくい場合には、町民センター・保健センターなどに個室を確保するなど配慮している。

来年度に開設予定の「保健福祉の総合相談窓口」において、住民の抱える悩み事、困り事に丁寧に関心を持ち、各関係機関と連携を密にしながらワンストップで対応することとしている。

議員

今回、町内在住の障害をお持ちの方の声を聞いて、あらためてどう思ったか。

民生課長

職員一人ひとりが個人のプライバシー問題についてよく考え、窓口を訪れる方に不快な思いをさせないよう対応していきたい。

水道料金の減免

町 再度聞く社会的弱者に水道料金などの減免を現時点での減免事業は考えていない

議員 柚木 喬

前回の答弁で、社会的弱者合計世帯は698世帯、1420万円が必要とあったが、水道料金など減免事業を早々に実施してほしい。

町長

一年前に同様の質問で答えたとおり、国の各種社会保障制度により、それぞれの環境や状況に応じて適切な給付がなされていることから、現時点で水道料金などの減免事業を実施することは考えていない。

議員

適切な給付とは何か。

町長

より多くの町民に国の各種社会保障制度により、それぞれの環境や状況に応じて給付されることこそ、適切な給付であると認識している。

議員

海田町、府中町は、社会的弱者に対して、減免制度を行っているが。

町長

海田町、府中町の状況を確認しながら、本町でできることをしっかりとやっていく。

議員

基本的な福祉とは、最低限の生活を営むための施策を施行することと思うが。

民生課長

現在においても、しっかりと状況を聞きながら適切に対応している。



「議会のきちような体験」

村上 采嶺

9月5日に議会傍聴に行きました。私は、初めて傍聴して、一学期に社会科の学習で日本の政治について学びましたが、実際に傍聴すると議会の大変さ・迫力を感じることができました。議員さん達の受け答えの内容は、難しいですが坂町の人たちのためにたくさんの事を考えてくださっていることが伝わってきて、感動しました。坂町の代表として、真剣に話し合いをされていて、すごいなと思いました。議員さん達は、自分の意見を伝える時、手をま、すぐ挙げて、大きな声で意見を伝えられていました。だから、私も学校の授業で発表する時に学んだことを生かしたいと思います。議会傍聴は、坂町の「今」を変えるため、坂町の「未来」をみんなで作っていくためではないかなと考えました。いろいろな議員さんの意見があり、いろいろな視点から問題を見ているなと思いました。今日は、きちような体験をさせていただき本当にありがとうございました。

子ども達から見た議会



9月5日 坂小学校6年生の

坂小学校6年



児童が傍聴に来てくれました。

あいさつ・姿勢・礼
素晴らしかったよ！

坂町議会一同

「坂町のための議会傍聴」

増野 香帆

私は、坂町議会定例会の傍聴に行きました。議会傍聴では、議員の人が質問して、坂町長の方たちが、その質問についての自分の意見を議員に伝えて、説得していました。内容は難しかったけど、坂町のために、議員の方たちが話し合、てくれていることが分かりました。そして、まねをしてみたいなと思、たことがあります。それは、1つの提案や坂町長の方たちへの質問があるときに、理由をつけて、話していたことです。理由があると、納得してもらえやすいし、もっと質問ができて、より分かりやすい提案ができるからです。私は、理由をつけて話したり書いたりすることが苦手なので、これから、理由をつけて、話したり書いたりしたいです。次に行くことがあれば、学校に関する話し合いなども見てみたいです。

「議会傍聴を体験してみて」

岡廻 小春

9月5日に議会傍聴に行きました。初めて傍聴して感じたことは、議員さんが質問をしたらその質問に対して答えたり終わるかと思、たら、さらに、質問を重ねていたことにおどろきました。例えば、「広島呉道路4車線化に係る町道整備について」では、「道路のこうぞう物が〜」に対して「安定した〜」で終わるかと思、たら、「地いき住民に〜」とさらに質問をしたりしていたことです。他にも、「防犯機能付き電話の購入設置へ補助を」や「小中学校における学力向上の取組について」なども傍聴させていただいたのですが、議員さんたちはハキハキと話していたり、「へとお、しゃ、っていましたか」とくり返して同じことを言、たり、堂々と話している姿に、私もがんばろうと思、ました。議員さんたちは、坂町のために私たちに見えないところで坂町を少しでもよりよくしようと真剣に話し合、てくださっていることが分かりました。本当にありがとうございました。

「議会傍聴から学んだこと」

山田 桃菜

9月5日に議会傍聴に行きました。ぼくは、初めての議会傍聴を見に行き、たくさんある中から「小中学校における学力向上の取組」について興味をもちました。主に国語や算数の事を議員さんが話していて小中学校の全国平均と比べ中3の国語と数学で、ともに第1位。小6の算数で第1位、国語で第2位と小中学校ともに大変素晴らしい結果であったこと。坂町第5次長期総合計画で設定した全国平均値比較+5%の目標値についても小中学校ともに大きく目標値を上回、ている事。特に中学校については、令和元年度と比較して、国語は-3ポイントから+5.2ポイント、数学は-2ポイントから+12.0ポイントと飛躍的に向上しているの、ぼくたち6年生もがんばりたいと思、ました。教育長さんがぼくたちが集中して勉強できるように環境を整えてくださ、ている事を知り、最高学年として下学年の手本となるような勉強の仕方をしていきたいと思、ました。

「議会傍聴で学んだこと」

主枝 美織

私は議会傍聴を初めて体験して思、たことが2つあります。1つ目は、坂町の人々のために何度も話し合いをしたり、発言する時はし、かり手を挙げ、会場全体に聞こえるような声では、きりとどうどうと話し合いをしている議員さんや町長さんの姿を見て、私も授業の発表の時などは、みんなに聞こえるような声では、きりと話したいと思、ました。2つ目は、坂町の人々のため、私たちのために、時間をかけて何度も坂町のことを話し合、ているところを見て、自分にもなにかできることはないか、と考えることができました。私たちが1年生の時、坂町は災害できれいな町が土砂のみこまれました。その時私はも、とボランティア活動をすれば良、かな、とこうかいています。私も坂町のためにできることがあれば協力して今よりも、と住みやすく安心安全な坂町にしていきたいと思、ました。

「議会傍聴はすごい！」

平岡 雅基

ぼくは、坂町議会定例会の傍聴を体験してどんなことをしているのかが分かりました。ぼくは、議会ぼう聴ですご、たことが二つあります。一つ目は、どんな意見が出されてもすぐに反対の意見を出していたので、考えるのが早、かったところ。ぼくでは話にのついていなか、たけれどその話にのついてくことができていたの、すご、たです。二つ目は、細かい所まで調べてあり、話の内容を聞くとどちらにもさ、んせいできることをはなしていたことです。話を聞いていると、何さいの人が何人、学校の名前など細かい所の話が聞こえてきたので、細かい所まで調べていることにすご、いな、と思、ました。そして、話の内容を聞いていると、こ、ち、にさんせいだ、なと思、たり、や、ばりこ、ち、にさんせいだ、なと思、て、自分では決断できなか、たの、すご、たです。また、見に行、ても、とすご、い所を見つけてみたいです。

追跡 ありゃあ、どおなったん？

令和3年3月定例会から

議員
コロナの影響による生活困窮者支援は。

町長
年末年始には社会福祉協議会と合同で役場を臨時開庁し、生活困窮している方の相談に応じ、各種貸付制度の申請など実施を行った。
今後も切れ目なく必要な支援ができるよう、関係機関と連携し、新型コロナウイルスの影響により困窮した方々の支援に努める。



新型コロナウイルス感染症が5類に移行後は、コロナの影響による生活困窮の相談はない状況である。
しかし、昨今の物価高騰による影響を受けた生活者や子育て世帯等に対する給付金の給付や、第2弾の坂町くらし応援

クーポン事業、さらには子育て世代の家計の負担を軽減するための給食費の保護者負担金及び食料購入費の助成を行うなど、引き続き町民の皆様への生活支援に努めていく。

【民生課】

議員
家庭用防犯カメラ設置に補助金を。

町長
犯罪の抑止力の向上は期待できるが、個人情報・プライバシー侵害の恐れがあるため、配慮が必要で補助制度による設置の促進には、慎重な判断が必要と考える。



みんなの安全を守るために

継続

地域における犯罪の抑止のための公共空間を監視する防犯カメラについては、町が設置している。個人が管理する建物や敷地などを撮影するための防犯カメラについては個人での設置をお願いする。

【環境防災課】

議員
国道31号の渋滞緩和対策は。

町長
4車線化の整備を近隣自治体とともに関係機関に働きかけ、令和2年度より国土交通省に総頭橋交差点改良事業に着手いただいている。



総頭川交差点改良事業の4車線化を見据えて、坂歩道整備事業も4車線化する計画とし、現在坂駅前から北新地入口までの区間について、予備設計・用地調査を行い、関係地権者への説明をし、埋め立て申請に係る協議も行っているところである。

【産業建設課】

このコーナーは、議会クイズのほがきの意見・要望などの一部を掲載しています。

土曜日運行ありがとう

循環バスの土曜日運行はうれしいです。買い物物が便利になりました。

公園が欲しい

丸子児童公園がなくなくなり近くの公園がないので、公園がほしいです。

遊歩道入り口の標識

頭部遊歩道の入口の標識が小さくわかりづらいため、大きくしてほしい。

障害者への情報を

障害者への情報が乏しく、こちらから聞かないと色々なサービスや制度など教えてもらえない。手帳の申請をしているにもかかわらず知らないことも多いので、情報提供してほしい。



まちの声

が聞こえる



土曜日の試行運行中

坂町循環バスをご利用いただき、ありがとうございます。
現在、7月から12月の間、全線において土曜日の試行運行を行っています。
また、運行については、今後も安全を最優先に皆様のご意見を賜り、利便性の向上に努めますので、引き続き循環バスのご利用をよろしくお願いいたします。

【都市計画課】

現在、丸子児童遊園地は、県道坂小屋浦線の工事に伴い利用出来なくなっています。
工事期間は数年を要し、その間利用者の皆様には大変不便をおかけすることを詫言申し上げます。
近くに適当な土地がなく代替の公園の確保ができないことから、工事期間中は周辺の公園を利用していただくようお願いいたします。
県道工事が完了しましたら、すみやかに公園の復旧を行いますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

【民生課】



もっとわかりやすい標識を

この度、「標識が小さくてわかりづらい」とのご意見をいただき、改めて全ルートの標識を再確認し、逐次わかりやすい標識に整備していきます。
町内には、頭部遊歩道をはじめ全8ルート（総延長11km）の遊歩道を整備していますので、多くの方々歩いていただき、秋の自然、景観を満喫いただければと思います。

【都市計画課】

障害者福祉に関する情報については、毎月広報さか「よつばだより」のコーナーを設け、情報の発信をしています。
また、各種手帳の交付時には、サービスや制度の詳細な説明を行っているところですが、障害のある方に必要な情報は、個々の状況により様々ですので、今後よりきめ細やかな情報の提供に努めてまいります。

【民生課】



頑張ります!!

【議会】

町民の皆様からの付託にこたえられるよう、二元代表制の一翼を担う存在を目指して活動してまいりますのでよろしくお祈りいたします。

新人議員さん頑張ってください。
4名の新人議員さん頑張ってください。



音楽の秋！



吹奏楽フェスティバル【坂中学校吹奏楽部】

第105回 議会クイズ



《クイズ》

空欄に適切なことばを入れて下さい。

- ①〇〇〇〇費無償化継続を
- ②〇〇〇〇返納について行政の方針は
- ③広島文化学園大学との〇〇〇〇〇〇協定締結を
- ④〇〇〇〇〇〇付き電話の購入設置費へ助成を
- ⑤広島呉道路〇〇〇〇に係る町道植田6号線整備は

《ヒント》

一般質問の中にあります。よく読んでください。

《注意》

旧料金のはがきで出される方、現在は63円です。料金不足にご注意ください。

《応募方法》

はがきに「**こたえ・住所・氏名（ふりがな）・年齢**」を記入してください。

議会への要望・意見なども書いてください。

「まちの声」で、できるだけ紹介させていただきます。

正解者多数の場合は抽選で10人の方に図書カードをお送りいたします。

※**ホームページ・携帯電話（携帯サイト）**からも応募できます。

《あて先》

〒731・4393
坂町役場内議会事務局宛

《しめきり》

10月末日 消印有効



QRコード読み取り機能のついた携帯電話で議会クイズの申し込みができます。

《第104回 正解》

- ①情報発信
- ②アセスメント
- ③土日
- ④公営住宅
- ⑤成年後見人

第104回クイズ当選者

ご応募ありがとうございました。

正解者多数により抽選の結果、次の方々が当選されました。

- 田栗 瑛大
- 角田 佐栄子
- 近藤 凜
- 鹿目 早苗
- 木村 重信
- 岡田 千里
- 大田 久子
- 小泉 直子
- 小林 夕香
- 八木 直美

【順不同・敬称略】

《個人情報の取り扱いについて》

ご記入いただきました個人情報、賞品発送および「まちの声」の目的以外には利用いたしません。

あしがき



議会だよりをお読みいただきありがとうございます。

今年も敬老会・盆踊りが再開され、4年ぶりに坂町音頭・地踊りが各地で披露されました。

今議会では、個々の議員による幅広い質疑応答が展開されました。

私は、議会だよりの編集は2回目になります。

新人議員として先輩議員の指導を受けながら、わかりやすく読みやすい紙面づくりに日々努力する毎日です。

議会広報委員一同より一層、議会と町政について発信していきますのでよろしくお願いたします。

【折中 智】

「議会だより さか」は

発行／〒731-4393 広島県坂町議会 (TEL：082-820-1514) (FAX：082-820-1530)
編集／議会広報調査特別委員会 E-mail／gikai@town.saka.lg.jp 印刷／株式会社ヤマワキ